

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名		教育研究推進事業		事業番号	
				038-038	
担当部署名		教育委員会事務		局	
				学校教育	
				部	
				教育課程	
				課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ~Children's future~	施策	(4) 安心して学べる教育環境の充実		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①信頼される教員の育成				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		目標値	—	
		寄与するKPI	無	現状値	—		目標値	—	
2 関連計画		堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン							
3 事業開始年度		平成 17 年度		点検対象年度		令和 7 年度			
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		教育基本法、教育公務員特例法							

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立学校園の教職員				対象数	単位	
						4,579	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	教職員が、教科指導等に対する専門知識についての深い見識と、特別支援教育、生徒指導、学校経営、学校事務等に対する広い視野を持ち、資質・能力の向上を図る。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	今日の教育課題や教育活動・指導方法の改善に関する教職員の調査・研究や学校園をあげて組織的に取り組む研究に対して、負担金、報償費等を配当する。						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	研修講師						
10	公民連携・協働事業	—						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		目標	目標	
	教育に関する研究会等に積極的に活用している学校数	校	令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度	
			令和7年度	130	130	130	135
			目標値	130	130	130	135
			実績値	104	110		
			達成率	80%	85%		
当該指標を選定した理由		教員の資質向上に向け組織的な研究や研修を行っているか把握するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		全国学力・学習状況調査 学校質問紙調査					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標		
	授業において、児童生徒が、それぞれのよさを生かしながら、他者と情報交換して話し合ったり、異なる視点から考えたり、協力し合ったりできるように学習課題や活動を工夫している学校の割合	%	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
			令和7年度	82	100	100	
			目標値	82	100	100	
			実績値	94	88		
			達成率	115%	88%		
当該指標を選定した理由		学習指導要領で示す3つの資質・能力「学びにむかう力・人間性等」「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」を育成しているか把握するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		全国学力・学習状況調査 学校質問紙調査					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	教育研究推進事業	事業番号	038-038
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	6,745	7,807	14,060	8,779	17,171
13 財源内訳					
国支出金	190	405	2,259	195	1,659
府支出金					0
市債					0
その他 ()					0
受益者負担金(使用料、手数料等)					0
一般財源	6,555	7,402	11,801	8,584	15,512
14 人件費 (b)	3,280	3,280	3,240	3,240	3,240
15 年間経費(c)=(a)+(b)	10,025	11,087	17,300	12,019	20,411

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源	
					R5	R6			
16 事業費内訳	教育活動研究推進事業等負担金	R5 決算	6,647	6,647	教育活動研究推進事業等旅費	R5	決算	2	2
		R6 予算	13,144	13,144		R6	予算	663	180
	教育活動研究推進事業等謝礼金	R5 決算	930	930		R5	決算		
		R6 予算	1,455	1,111		R6	予算		
	教育活動研究推進事業等消耗品費等	R5 決算	981	981		R5	決算		
		R6 予算	1,535	1,006		R6	予算		
	教育活動研究推進事業等使用料	R5 決算	218	23		R5	決算		
		R6 予算	350	50		R6	予算		
	教育活動研究推進事業等役務費	R5 決算	1	1		R5	決算		
		R6 予算	24	21		R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
		① 教育に関する研究会等に積極的に活用している学校数	校
② 上記①にかかる年間経費	千円	11,087	12,019
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	106,606	109,264

備考 (算出についての説明等) 全国学力・学習状況調査 学校質問紙調査

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 令和5年度においては、研修機会や教育活動研究推進事業の周知が十分ではなかったため、事業目標値に達成しなかった。令和6年度においては、さらに教育活動研究推進事業の活用と併せて、オンラインやオンデマンドによる研修等、対面形式以外の研修にも参加を促す。参集型研修だけでなく、教員がオンラインやオンデマンド研修に参加できる機会を増加させることで、教員の専門性の向上をめざす。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 「教え込む授業から考える授業」への授業改善や新学習指導要領が示している3つの資質・能力（「学びに向かう力・人間性等」「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」）の育成等に向けて、校内外で教職員が研究を深め、共有した成果が表れているものとする。